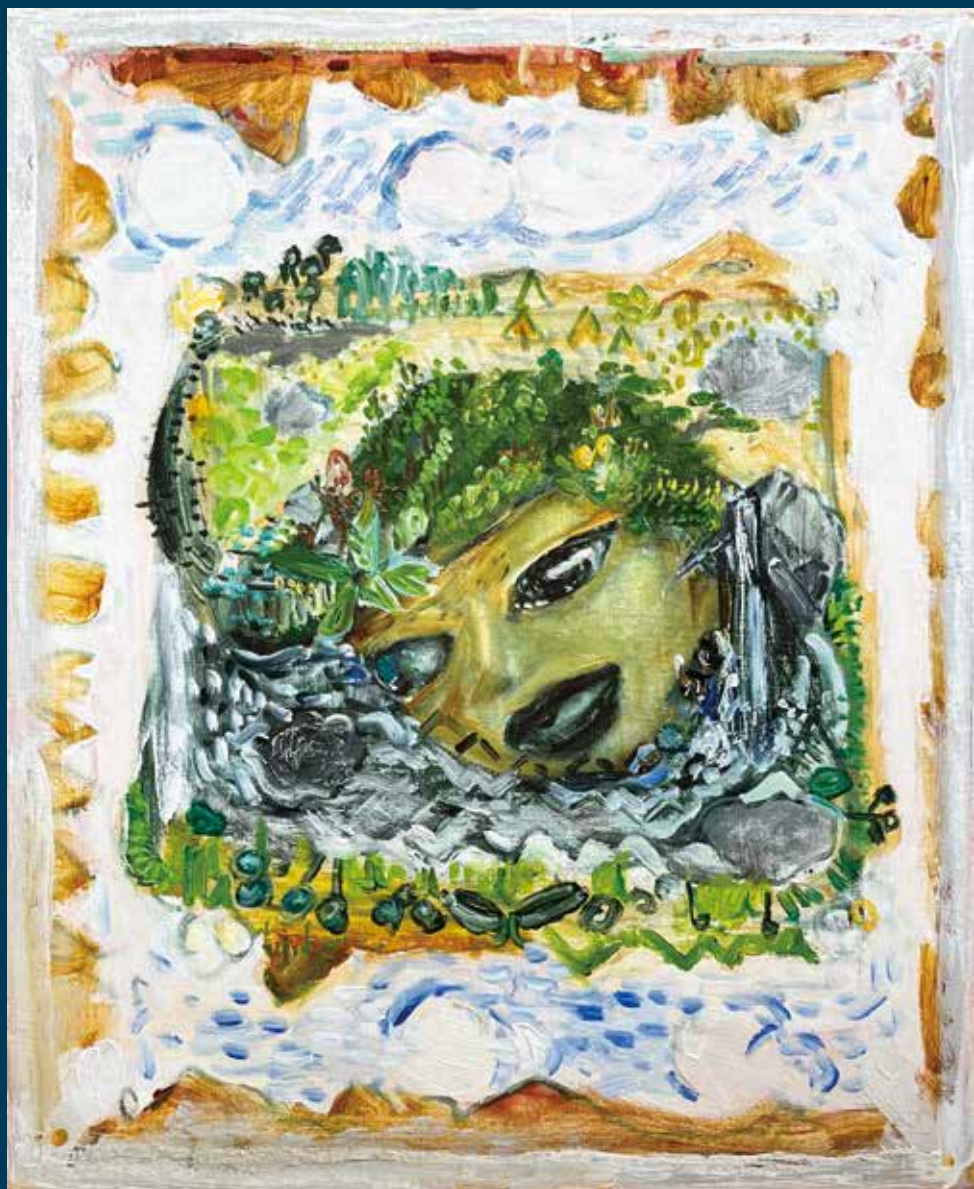


Concert Schedule 2025

Tokyo University of the Arts



2025年度 東京藝術大学 コンサート・スケジュール | 前期版 | 2025年4月～10月



東京藝術大学奏楽堂

Significance of the concert

今日聴いた音楽は今日の記憶になる。

ここで聴いた音楽はこの記憶になる。

奏楽堂での演奏者との出会いは、人との出会い。

その人から音楽以上のものを感じ取ることができるだろう。

そして

あなたと一緒に聴いた人がいれば、あなたと那个人との共有できる思い出になる。

あなたと一緒に聴いた人が1000人いれば、999人の人と語れる思い出ができる。

奏楽堂という場所に向かう時間は、まだ会っていない音楽を想像しながらの時間。

奏楽堂から帰る時間は出会った音楽を自分なりに創造する時間。

その時間は、その思い出は、その出会いは、

自分の人生を、いきいきとさせてくれるだろう。

東京藝術大学長 日比野克彦

◎奏楽堂データ

竣工：平成10年3月

形状：シューボックスタイプ

座席数：1,102席（オケピット使用時978席）

残響時間：1.7～2.4秒（可変式天井により変更可能）

設計：東京藝術大学施設課

（株）岡田新一設計事務所 （株）永田音響設計

施工：（株）大林組

◎パイプオルガンデータ

製造：フランス ガルニエ社製

仕様：3手鍵盤、足鍵盤、ストップ数76

パイプ数5,380本

完成：平成11年3月

本冊子の掲載データは 2025年3月末現在 のものです。今後予告なく日程・出演者・曲目等が変更になる場合もある他、中止・延期・非公開開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新の公演情報は、必ず本学のウェブサイトをご確認ください。 <https://www.geidai.ac.jp/>

※情報の変更、内容の修正は適宜ウェブサイト等でお知らせいたします。



この冊子の使い方

本パンフレットには 2025 年度前期 (2025 年 4 月から 2025 年 10 月) に開催される、東京藝術大学が主催するすべての公開演奏会 (公開試験等も含む)、および本学がその開催にあたって深く関わりを持つ演奏会を掲載しております。本学の敷地内にある、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 (藝高) の演奏会も一部掲載しました。

奏楽堂をはじめとして学内で行われる演奏会は、①開演時間②出演者③入場料④主催・問合せその他の各データを掲載しました。「木曜コンサート」《(財) 台東区芸術文化財団と本学との共催》は、「旧奏楽堂」(上野公園内) で開催しますのでご注意ください。また、**奏楽堂で行われる演奏会は、一部の例外を除き、未就学児の入場をお断りしております**のでご了承ください。

なお、公開試験の一部(「学内演奏会」「学位審査演奏会」など)の情報は、順次、ウェブサイトにてご案内いたします。

// コンサートをお楽しみいただくために //



コンサートホールは、多くの方が一緒に楽しむ空間です。周囲の方々のこともご考慮いただき、お互い気持ちよく鑑賞できるよう心がけましょう。



演奏中の入退場はご遠慮ください。また遅刻された場合の入場も係員の指示に従ってください。



ホール内では携帯電話、スマートフォンなどすべての電子機器の電源をお切りください。タブレット端末など光を発する機器も、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。



時計のアラームは設定の解除をお願いいたします。



カメラ、スマホ、タブレット等、あらゆるデバイスでの写真撮影、録音、録画は著作権、肖像権の侵害にあたり禁止とさせていただきます。



ホール内は小さな音でもよく響きます。鈴のついたキーホルダー、ビニール袋など、お手元の荷物から音が出ないように、十分ご注意ください。大きなお手荷物は受付でお預かりいたします。



余韻も音楽の一部です。拍手は指揮者のタクトが下りるまでお待ちください。



ホール内での飲食はご遠慮いただき、ホワイエをご利用ください。

!!!
皆さまのご理解とご協力を
よろしくお願い申し上げます。

- 発熱等の体調不良時にはご来場をお控えください。
- そのほかの感染防止対策につきましては本学のウェブサイトをご覧ください。



補聴器をご利用のお客様へ 補聴器が正しく装着され、周囲に音が漏れていないかあらかじめご確認くださいませよう、よろしくお願いいたします。



車椅子をご利用のお客様へ 車椅子にお座りいただいたままご鑑賞いただけるスペースをご用意しております。チケットのご購入に関しては、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280(平日10時~18時)までお問い合わせください。その他のご相談は、演奏芸術センター TEL:050-5525-2300 にて承ります。

**地震が
発生したとき**

奏楽堂は十分な耐震基準を満たした建物です。万が一、演奏中に大きな地震が発生した場合には、揺れがおさまるまで身を守って座席にてお待ちください。その後、避難が必要な事態になりましたら、係員が誘導いたしますので、その指示に従って落ち着いて行動してください。

藝大たんけん隊

イラストレーション：永本 紗耶子



第9回 | 「上野の杜」をたんけんする!

東京藝術大学——、あふれる感性と咲き乱れる個性、そんな「芸術とにんげんの魅力あふれる藝大」を探検して、その成果を皆様に報告します! 今回はその藝大キャンパスを飛び出し、上野の杜/上野公園を探検します。

本特集は、藝大の授業「創造と継承とアーカイブ：領域横断的思考実践」(担当教員：李美那～大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻教授／平諭一郎～未来創造継承センター准教授)における「東京そして上野を巡る都市の形成」長谷川喬(美術学部建築科准教授)2024年12月12日の授業をもとに編集部が再構成いたしました。

「上野東照宮境内図 附上野公園全景」(台東区立図書館デジタルアーカイブ蔵)

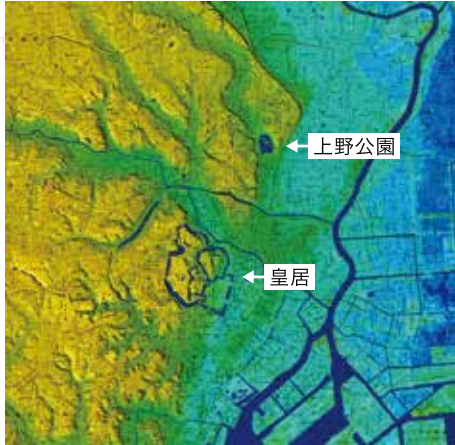


桜の名所として知られ、美術館・博物館・音楽ホールなどの文化施設、バンダで賑わう上野動物園や不忍池、多彩なイベントが開催される広場など賑やかな場所、上野公園。ここは東京藝術大学が所在する場所であり、はるか昔から「市民・緑・文化芸術」のDNAが引き継がれて来ました。また同時にここは「国家と天皇・慰霊・モニュメント」の地でもあったのです。

上野の山は、いつから公園になったのでしょうか? 緑の中に数々の文化施設が林立する環境、そして、たくさんのモニュメントも。こういった上野の山の姿がどのように形成され、その裏にはどういう歴史の変遷があったのか、藝大建築科准教授の長谷川先生の研究をベースに掘り起こしていきます。さらに、実現しなかった再開発の計画や、語られなくなった上野の歴史などにも思いを馳せてみましょう。



寛永寺の町から、庶民たち憩いの場所へ(上野公園前史)



国土地理デジタル標高地形図(東京都区部/2006年)より

上野公園はまず1873(明治6)年に、芝・浅草・深川・飛鳥山と共に日本で初めての公園に指定された。この地は江戸城(=皇居)から程良く距離が離れており、皇居が担う天皇・国家の象徴的な枠組みからはやや外れていた。それが上野独自の自由な空気が生まれていった理由ではないか。ヨーロッパの王権における儀礼は、大聖堂など古く荘厳な建築物の中で行われることが多いが、日本では仮設(臨時)の施設で執り行われることが多いという特徴も、上野という広大な緑地が庶民のイベントのみならず、国家的なイベントにも多用されるようになった要因だといえそう。その一例として、わが国で初めての博覧会もこの地で開かれている(3回開催の内国勧業博覧会)。



大正天皇
(神奈川県立歴史博物館蔵)

さて上野公園の正式名称をご存じだろうか? 「上野恩賜公園」である。「恩賜(おんし)」とは下賜(かし)ともいい、簡単に言えば「目上の者が下の者に与えること」。当時の究極の「目上」とは、他ならぬ天皇であった。ここは天皇から東京市庶民に与えられた場所なのである。公園という指定を得た後も、上野は儀礼的な側面と、庶民のエンタテインメントの場という絶妙なバランスを保ちつつ推移し、この地を宮内省ではなく東京市の管轄とすることを求める陳情が行われ、ついには1924(大正13)年東京市に下賜された。

ところがその直後に関東大震災、そして大戦末期の東京大空襲という、未曾有の災害や事件が相次いで東京を襲い、震災直後の上野公園は、西郷隆盛像付近に被災者たちの伝言板が置かれカオス状態となっらしい。また、およそ10万人が亡くなったと言われる東京大空襲の際には、多くの犠牲者の仮埋葬地としても利用されたという。戦後しばらくは震災孤児や戦争被害者たちが集まりバラックを建てて住みつくなど、歴史の影の部分を担当場所であったことも忘れてはならないだろう。





上野における文化施設と藝大の変遷



今も藝大キャンパスに残る赤煉瓦館 ©長谷川香



東京音楽学校奏楽堂(旧奏楽堂)は上野公園内に ©長谷川香

前頁から話は少し遡る。上野博物館が日比谷から移転し、当時の上野動物園はその附属施設であった。同館は名称を変えながら、戦後に東京国立博物館(トウハク)となる。また現在の藝大がある場所には、教育博物館(現在は移転して大きなクジラが目印の国立科学博物館)があった。帝国図書館(後の国会図書館)も公園内に存在しており、現在は藝大の隣に、その建物がリフォームされて国会図書館国際こども図書館として存在している。このように、19世紀末までには既に一大文化ゾーンが形成されていたのであった。現在音楽学部の前門入口付近にある二つの建物、まず赤レンガ1号館は前述の教育博物館の、2号館は東京図書館のいずれも書庫であった。この2棟は、今も当時の上野文化ゾーンの名残を留めている。

さて藝大に話を戻そう。1887(明治20)年に、藝大の前身である東京美術学校と東京音楽学校がそれぞれ開校する。前者は教育博物館の中に同居し、後者は現在の科学博物館の場所で開学し後に現在の地に移ったという。また音楽学校で忘れてはならない「日本最古の洋式音楽ホール」である東京音楽学校奏楽堂(旧奏楽堂)も1890年に竣工となった(現在は上野公園内に移築)。そして周知の通り、国立学校設置法の公布施行により東京美術学校と東京音楽学校を包括して、1949(昭和24)年に東京藝術大学が設置された。

上野の杜における各文化施設の変遷はけっこう激しく入り乱れているのだが、そのエピソードについては「藝大アートプラザ」のウェブサイトには様々な資料と情報が掲載されているので、ご興味のある方は検索のうえぜひご覧いただきたい。



あったかもしれない**上野**、知られざる**上野** **上野トリビア集**

あったかもしれない上野、実現しなかった上野、上野公園にまつわる知られざるちょっと驚きのエピソードを紹介します。上野、もうひとつの世界線！



「上野戦争」ってご存知でした？

天皇が京都から移り名称も江戸から東京に変わる中で、幕府と明治政府の衝突が発生、それが西南戦争に先立つ1868(慶応4)年の上野戦争である。激しい戦いは多くの犠牲者を生み、幕府側は彰義隊の墓、政府側は西郷隆盛像と、現在でもそれぞれの慰霊のモニュメントが上野公園内に残されている。確執のある2つの碑が意外と近くにあるのも歴史の皮肉か？

「上野公園に大病院」の計画？ が中止になったわけ

明治の初め、高台で火災の危険が少ない上野公園に大病院を建設する計画が持ち上がる。しかしこの地を視察したオランダ人医師・ボードワン博士(公園内に胸像あり)が、「これほど自然が豊かな場所を病院にしてはもったいない、公園にしましょう！」と提案し計画変更されたというエピソードが……。博士は上野公園の生みの親？なのである。

不忍池には競馬場があった！ ユニークな儀礼空間が定着

上野公園は、皇居などに比べて市民サイドの儀礼空間(=イベントスペース)という意味合いが強くなり、例えば府民の側から各行事に皇室をお招きするというスタイルも定着した。不忍池には当時の日本に珍しい競馬場があったり、日清戦争の直後には不忍池にハリポテの敵国戦艦を沈めるパフォーマンスを行い、市民が喝采するというイベントも見られた。



今も水をたたえる不忍池

埋め立てた不忍池に**野球場**が誕生？

戦後まもなく、一部の敷地には戦中の食糧難を背景に水田が多く見られた。また以前から埋め立て話が浮上する不忍池であったが、今度は戦後巻き起こった大リーグへの関心を背景に、国際的な野球場を作ろうという案が持ち上がる。ただし同時に埋め立て反対運動が起こり、藝大は埋め立て反対の側に加わったそうである。



現在の上野駅公園口

超高層の駅ビルが構想された**上野都心開発計画**

20世紀末には上野駅再開発プラン議論され、磯崎新設計による300mの超高層駅ビル案、線路の上や高架下にも住宅計画が。これらの大規模な開発計画はバブルの崩壊と共に終息したが、近年ではパンダ橋の設置(2000年)や公園口の移設とロータリー化(2020年)など駅周辺の整備が実現している。一方、国立西洋美術館を中心にした建築物が、都市のど真ん中としては貴重な世界遺産に認定された。

このほかにも、靖国神社が創建される前には上野を国家的な慰霊の場にしようとする政治家がいれば、上野の森の伐採計画が提案されたことも。「あった歴史」も賑やかだが、「なかった歴史」もまたユニークで破天荒である。



「上野を巡る都市の形成」

長谷川香

私は都市史・建築史、つまり都市や建築の歴史を専門としています。歴史というと、過去の出来事をひたすら暗記するというイメージがあり、苦手意識を持っている人も多いのではないのでしょうか。かくいう私も、学生時代、日本史や世界史の授業は苦手でした。〇〇年に〇〇の乱、〇〇年に〇〇条約、などといった先生の話の聞いていると眠くなってしまう、教科書の内容はさっぱり頭に入ってきませんでした。ただ、歴史の資料集は大好きでした。資料集に載っている絵図や都市や建築の写真を見て、〇〇の乱の舞台はこんな山に囲まれたところだったのか、〇〇条約が調印されたのはこんな豪華な建築物の中だったのか、などと思うと、遠い昔の出来事と具体的な空間とが結びつき、一気に想像力が膨らみました。

一般的な日本史や世界史では空間がフォーカスされることは多くありません。しかしながら人間のさまざまな営みには、必ずその舞台となる空間があります。また人間の営みによって新たな空間が生み出され、ときに破壊されることもあります。そのような人間と空間の関係を踏まえると、具体的な空間を主役として歴史を語ることに大きな可能性を感じています。

この特集の元になった今回の授業では、上野という具体的な都市空間を通して、東京という都市形成、さらにはその背景にある近現代の日本の社会や政治について考えることを試みました。近世には江戸のまちを護る寛永寺が創建され、近代に入ると日本で最初の公園に指定されるといったように、上野は江戸・東京において重要な役割を果たしてきました。そして、その豊かな自然環境や立地ゆえ、様々な構想が描かれてきた場所でもあります。歴史がどこかで違っていれば、公園にはならず、一大医療センターや国家的な慰霊の場になっていたかもしれませんし、不忍池は埋め立てられて野球の聖地になっていたかもしれません。

このように、「積極的に語られない上野」や「あったかもしれない上野」に目を向けることで、華やかな「光」としての上野の側面だけでなく、「影」としての上野の側面も見えてきます。そうすることで、なぜ上野は文化芸術の森となったのかを深く理解し、その魅力を再発見することができるのではないのでしょうか。

長谷川香(はせがわ・かおり)

1985年東京生まれ。東京大学工学部建築学科卒業、同大学院博士課程修了。博士(工学)。一級建築士。文化庁国立近現代建築資料館研究補佐員、東京理科大学理工学部建築学科助教を経て、現在、東京藝術大学美術学部建築科准教授。著書に『近代天皇制と東京』(東京大学出版会、2020年6月)。



長谷川香『近代天皇制と東京』

藝大建築科はどんなところ?

何をしているところか?



藝大美術学部建築科の
ウェブサイト



「未来創造継承センター」の
活動について

本特集は、藝大の授業「創造と継承とアーカイブ：領域横断的思考実践」(担当教員：李美那～大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻教授/平諭一郎～未来創造継承センター准教授)における「東京そして上野を巡る都市の形成」長谷川香(美術学部建築科准教授) 2024年12月12日の授業をもとに編集部が再構成いたしました。

楽器等の 略号の説明

座席数	正面席(8列席はなし)	958席	※車椅子用
	左右バルコニー席(72×2)	144席	3列 3.4 33.34
			4列 3.4 33.34として使用
	計	1,102席	公称 1,100席

BL		舞 台																																				BR	
2	1																																					1	2
1	1	1 4 5 6 7 8 9 10 11 12												1	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	1	25 26 27 28 29 30 31 32 33	1																					
2	2	2 4 5 6 7 8 9 10 11 12												2	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	2	25 26 27 28 29 30 31 32 33	2																					
3	3	3 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												3	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	3	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	3																					
4	4	4 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												4	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	4	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34	4																					
5	5	5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												5	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	5	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	5																					
6	6	6 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												6	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	6	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	6																					
7	7	7 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												7	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	7	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	7																					
8	8	8												8	8	8	8	8																					
9	9	9 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												9	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	9	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	9																					
10	10	10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												10	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	10	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	10																					
11	11	11 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												11	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	11	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	11																					
12	12	12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												12	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	12	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	12																					
13	13	13 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												13	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	13	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	13																					
14	14	14 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												14	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	14	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	14																					
15	15	15 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												15	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	15	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	15																					
16	16	16 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												16	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	16	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	16																					
17	17	17 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												17	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	17	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	17																					
18	18	18 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												18	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	18	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	18																					
19	19	19 5 6 7 8 9 10 11 12												19	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	19	25 26 27 28 29 30 31 32	19																					
20	20	20 5 6 7 8 9 10 11 12												20	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	20	25 26 27 28 29 30 31 32	20																					
21	21	21 5 6 7 8 9 10 11 12												21	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	21	25 26 27 28 29 30 31 32	21																					
22	22	22 5 6 7 8 9 10 11 12												22	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	22	25 26 27 28 29 30 31 32	22																					
23	23	23 5 6 7 8 9 10 11 12												23	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	23	25 26 27 28 29 30 31 32	23																					
24	24	24 5 6 7 8 9 10 11 12												24	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	24	25 26 27 28 29 30 31 32	24																					
25	25	25 5 6 7 8 9 10 11 12												25	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	25	25 26 27 28 29 30 31 32	25																					
26	26	26 5 6 7 8 9 10 11 12												26	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	26	25 26 27 28 29 30 31 32	26																					
27	27	27 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												27	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	27	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	27																					
28	28	28 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												28	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	28	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	28																					
29	29	29 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12												29	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	29	25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36	29																					
30	30	30 1 2 3 4 5 6 7												30	13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	30	30 31 32 33 34 35 36	30																					
バルコニー席																																						バルコニー席	

FI: フルート

Ob: オーボエ

C|:クラリネット

Fg:ファゴット

Sax:サクソフォン

Hr:ホルン

Tp:トランペット

Tb: トロンボーン

Tuba: テューバ

Euph:ユーフォニウム

Vn: ヴァイオリン

Va: ヴィオラ

V_C: 千工口

Cb:コントラバス

Gt:ギター

Hp:ハーブ

Pf:ピアノ

Cemb:チェンバロ

Org:オルガン

Perc: パーカッション

Ds: ドラムス

Son: ソプラノ

Mez: メゾソプラノ

Alt:アルト

Ten: テノール

Bar: バリトン

Bas:バス

有料コンサートお取り扱い

ヴォートル・チケットセンター

<https://www.ticket.votre.co.jp/> 電話受付:03-5355-1280/平日10:00~18:00

東京文化会館チケットサービス

<https://www.t-bunka.jp/tickets/>

電話受付:03-5355-1280/平日10:00~18:00

電話受付:03-5685-0650/10:00~18:00 休館日を除く

店頭販売:10:00~19:00 休館日を除く

チケットぴあ

<https://t.pia.jp/>

イープラス(e+)

<https://eplus.jp/>

東京芸術大学生活協同組合

電話:03-3828-5669

(店頭販売のみ)

営業日時はウェブサイトでご確認ください。 <https://www.univcoop.jp/geidai/>

- ▶ 外部主催演奏会については各主催者にお問い合わせください。
- ▶ 奏楽堂で行われる演奏会は、一部の演奏会を除き、未就学児の入場をご遠慮いただいておりますので、ご了承ください。
- ▶ 車椅子をご利用のお客は、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280(平日10時～18時)までお問い合わせください。

Concert Schedule ²⁰²⁵ Apr. → Oct.

本冊子の掲載データは2025年3月末日現在のものです。

今後予告なく日程・出演者・曲目等が変更になる場合がある他、中止・延期・非公開開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

最新の公演情報は、必ず本学のウェブサイトをご確認ください。 <https://www.geidai.ac.jp/>

※スケジュールは予告なしに変更になる場合もありますのでご了承ください

2025.4 APRIL

学生および高校生以下のチケットをお求めの方は、当日学生証をお持ちください。

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他

17(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(ピアノ)

①14:00 ③800

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

20(日)

奏楽堂

同声会新人演奏会 第2日

邦楽、管打楽器、声楽

①14:00 ③2,000

19(土)

奏楽堂

同声会新人演奏会 第1日

古楽、ピアノ、弦楽器

①14:00 ③2,000

24(木)

奏楽堂

藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会
(藝大定期第427回)

◎レスピーギ:リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲、
歌曲〈夕暮れ〉

◎ラフマニノフ:交響曲第2番

①19:00 ②梶川なるみ(Sop)、現田茂夫(指揮)、藝大フィル
ハーモニア管弦楽団 ③4,000

過去の公演から



2024.4.21 同声会新人演奏会



2024.10.12 ピアノシリーズ



2024.10.11 藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会



2024.8.8 藝大とあそぼう

17(土)

奏楽堂

新卒業生紹介演奏会 (藝大定期第428回)

- ◎小沼竜之:ナヴィガレー 〜4つの音響体(ソプラノ・サクソフォン、オルガン、2台のハープ)とオーケストラのために〜
- ◎ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲
- ◎マーラー:『子供の不思議な角笛』より〈誰がこの小唄を作ったか〉〈ラインの小さな伝説〉〈高き知性への賛美〉〈美しいトランペットが鳴り響くところ〉
- ◎リスト:死の舞踏
- ◎ジョリヴェ:ファゴット協奏曲
- ◎メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 水短調
- ①15:00 ②小沼竜之(作曲)、岡崎広樹(指揮)、小野颯介(Ten)、鶴原壮一郎(Pf)、古賀朝也(Fg)、窪田隼人(Vn)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 他 ③3,000

18(日)

奏楽堂

管打楽器シリーズ2025 フレッシュ・コンサート

- ◎シュラー:金管と打楽器のための交響曲
- ◎ララ(森田一浩/山田忠臣 編):グラナダ
- ◎ブラームス(山田忠臣 編):ハイドンの主題による変奏曲
- ◎ドビュッシー(栃尾克樹 編):『小組曲』より〈バレー〉
- ◎芥川也寸志:行進曲《風に向かって走ろう》
- ◎スミス:ファンファーレ、バラード&ジュビリー
- ◎リード:ミュージック・イン・ジ・エア!
- ◎酒井格:森の贈り物
- ①14:00 ②大井剛史/大橋晃一(指揮)、須川展也(Sax/指揮)、東京藝術大学音楽学部器楽科管打楽専攻学生・附属高校生による管打楽アンサンブル、東京藝大ウィンドオーケストラ ③一般3,000、学生1,000

22(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート1

- ◎ウェーバー:ファゴット協奏曲
- ◎サン・サーンス:ピアノ協奏曲第5番《エジプト風》
- ①11:00 ②友田航太郎(Fg)、河野悟士(Pf)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
- ③一般1,500、台東区民割1,200

22(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(弦楽)

- ①14:00 ③800
- ④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

24(土)

第6ホール

室内楽講座コンサート2025

- ◎ベートーヴェン:弦楽三重奏曲 第4番
- ◎モーツァルト:弦楽四重奏曲 第16番
- ◎シューマン:ピアノ四重奏曲 変ホ長調
- ①15:00 ②西優香子(Pf)、松原勝也(Vn/Va)、山崎貴子・稲垣英里奈/乾夏菜(Vn)、河邊宗一郎(Va)、井上帆乃香・松谷壮一郎(Vc)
- ③入場無料・全席自由(要事前申込)
- ※入場ご希望の方は右記QRコードよりお申し込みください。



25(日)

奏楽堂

弦楽シリーズ2025 〜弦楽アンサンブルの世界〜

- ◎モーツァルト:ディヴェルティメント 二長調 K.136、アダージョとフーガ 短調 K.546
- ◎アザラシヴィリ:チェロと弦楽のための協奏曲(日本初演)
- ◎エルガー:弦楽のためのセレナーデ
- ◎グリーグ:組曲《ホルベアの時代から》
- ①15:00 ②中木健二(Vc/監修)、音楽学部 学生・大学院生有志(弦楽合奏)

29(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート2

- ◎J.ホロヴィッツ:ユーフォニアム協奏曲
- ◎メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 水短調
- ①11:00 ②成迫萌桜(Euph)、早川ももこ(Vn)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
- ③一般1,500、台東区民割1,200

上野の森は、創造の杜

かつて山田耕筈や瀧廉太郎が歩いた上野の森。作曲科の学生は今日もここを歩いて藝大へ通っています。創造の源泉であり続けるこの地から生まれる新しい音楽を聴いてみませんか？ 6月の「創造の杜」では、2023年に惜しまれつつ亡くなった西村朗の代表的な作品の一つである《2台のピアノと管弦楽のヘトリフォニー》を實川風と北村朋幹のピアノでお届けするほか、作曲科現役教員と大学院生2名、計3曲のオーケストラ作品が藝大フィルハーモニア管弦楽団によって世界初演されます。(公演詳細は本冊p17をご参照ください)



2024年の公演から



奏楽堂モーニング・コンサートを私が楽しみにする理由

渡邊佳一



2023年度の公演から

優れた演奏にしばしば出逢う。特に、比較的演奏頻度の低い曲目が、とても高い水準で演奏されることが多いのが嬉しい限りだ。

今年度の第1回演奏会の1曲目からしてそうだった。取り上げられたのはシェーンベルクのピアノ協奏曲。特に超絶技巧が求められる曲ではないものの、12音技法を全面的に駆使した音楽は、むしろストレートに音楽性が問われる。この日の演奏は、独奏、オケ(山下一史指揮)とともに、とても完成度の高い聴きごたえのあるものだった。

珍しいレパートリーという点では、第7回で演奏されたT. エスケシュのオルガン協奏曲第3番も忘れ難い。オルガニストでもある作曲者が独奏(長大な即興部分まである)にもオーケストラにも高度な技巧とアンサンブル能力を要求したこの作品の高水準な演奏は、聴くものに強烈な印象を残した。同様に、第6回で演奏されたトマジのアルトサクソフォン協奏曲、第11回で演奏されたジョン・ウィリアムズのチューバ協奏曲も、十分にさらいこんだ独奏とそれに寄り添いつつ豊かな音楽を奏でたオケによって、めったに聴けない名曲のとても充実した演奏になっていたと思う。

第5回で取り上げられたボワエルデュのハープ協奏曲や第6回のサン＝サーンスのピアノ協奏曲第5番は、ある程度知られている曲だとは思いますが、実演で取り上げられることは意外と少ない。モーニング・コンサートでの演奏は、いずれも独奏、オーケストラとも大変優れたもので大変貴重な機会だった。またこれは今シーズンに登場した声楽曲にも言えることで、第4回で取り上げられたレスピーギ、第7回で取り上げられたR. シュトラウスやコルンゴルトは、実演で聴く機会の少ないオーケストラ伴奏の歌曲の優れた演奏だった。

もちろん、よく知られた名曲もモーニング・コンサートでは多く取り上げられている。チャイコフスキーやメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲、ベートーヴェンやプロコフィエフのピアノ協奏曲、モーツァルトのクラリネット協奏曲やハイドンのトランペット協奏曲など、相当に練習を重ねたであろう曲が手のうちに入った独奏が印象的だった。実際のところ、聴衆がすすすみまで知っている有名な曲を取り上げるのは勇気のいる事だと思うが、概ね高い成果を上げていたと思う。それぞれの果敢な挑戦に拍手を贈りたい(シューマンのヴァイオリン協奏曲、モーツァルトのファゴット協奏曲は残念ながら聴けていない)。

モーニング・コンサートでは、作曲科の学生の新作が4曲演奏された。どの曲もとてもユニークでおもしろい発想で書かれており、毎回とても興味深く聞くことができた。またいずれも曲中、オーケストレーションの面で非常によく書けていて、感心させられた。このように自作が第一級の指揮者や独奏者、オーケストラによって演奏されるのは、学生にとって大変貴重な経験だったに違いない。今後の活躍を期待したい。そして2025年のラインナップにも。

わたなべ・けいいち(音楽ライター)

6(金)

奏楽堂

創造の杜2025
藝大現代音楽の夕べ

- ◎廣庭賢里：『MONolith⇔MONOlogue』オーケストラのための
 ◎林梨花：Where is She? 十七絃箏とオーケストラのための
 ◎折笠敏之：transformatio emergens II
 ◎西村朗：2台のピアノと管弦楽のヘテロフォニー
 ①19:00 ②ジョルト・ナジ(指揮)、鹿野竜靖(十七絃箏)、
 實川風／北村朋幹(Pf)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
 ③一般3,000、学生1,000

12(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート3

- ◎森口達也：インテルヴァルム・イン・スパティオ
 ◎佐藤伸輝：亜細亜音楽便覧+
 ①11:00 ②森口達也(作曲)、佐藤伸輝(作曲)、ジョルト・ナジ
 (指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
 ③一般1,500、台東区民割1,200

12(木)

奏楽堂

東京藝大シンフォニーオーケストラ第71回
定期演奏会(藝大定期第429回)

- ◎グリンカ：歌劇『ルスランとリュディラ』序曲
 ◎チャイコフスキー：バレエ組曲《くるみ割り人形》
 ◎ムソルグスキー(ラヴェル編)：組曲《展覧会の絵》
 ①19:00 ②ジョルト・ナジ(指揮)、東京藝大シンフォニーオー
 ケストラ ③一般2,500、高校生以下500

14(土)

奏楽堂

東京藝大チェンバーオーケストラ第45回
定期演奏会

- ◎チャイコフスキー：弦楽九重奏曲《フィレンツェの思い出》
 二短調(弦楽合奏版)
 ◎ベートーヴェン：交響曲第7番
 ①15:00 ②アントン・バラホフスキー(コンサートマスター、弾
 き振り)、東京藝大チェンバーオーケストラ ③2,500

19(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート4

- ◎尾高尚忠：フルート協奏曲
 ◎ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲
 ①11:00 ②金藤エミリ(F)、矢黒花枝(Vn)、山下一史(指
 揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
 ③一般1,500、台東区民割1,200

19(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(邦楽)

- ①14:00 ③800
 ④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

20(金)

第6ホール

オペラ・ハイライト第1期

- ①14:00 ②オペラ専攻修士1年生他 ③無料(事前予約)
 ④予約方法は藝大ウェブサイトへ掲載予定

26(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート5

- ◎トマジ：サクソフォン協奏曲
 ◎プロコフィエフ：ピアノ協奏曲第2番
 ①11:00 ②吉田朋諒(Sax)、倉橋陽土(Pf)、現田茂夫(指
 揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
 ③一般1,500、台東区民割1,200

28(土)

(共催) 奏楽堂

テリー・ライリーと
クロノス・クアルテットの共演

- ◎テリー・ライリー：《Good Medicine》、
 《GabrielaとAyaneのWelcome Piece》、
 《Cadenza on the Night Plain》
 ◎即興 他
 ①15:00 ②テリー・ライリー、クロノス・クアルテット(弦楽四
 重奏)、サラ／SARA ③12,100円

音楽学部附属音楽高等学校 公開実技試験

- 6月22日(日) ピアノ 奏楽堂
 6月25日(水) 邦楽 藝高201ホール
 6月25日(水) 管楽器 藝高201ホール
 6月27日(金) 作曲、弦楽器 奏楽堂

これらの演奏会は公開されていますが、演奏することによって学生たちに単位が与えられる授業、あるいは可否判定が下される試験です。通常のコンサートマナーに加えて、演奏中の席の移動など場内の静粛を乱す行為はお控えください。学生たちが演奏に集中できる環境を作っていたら、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

問合せ▶ 050-5525-2406(藝高) <https://geiko.geidai.ac.jp>

3(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート6

- ◎越川廉:夜露の絶え間ない反射と煌めき
◎ハチャトゥリアン:ピアノ協奏曲
①11:00 ②越川廉(作曲)、今井菜名子(Pf)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
③一般1,500、台東区民割1,200

6(日)

奏楽堂

藝大第九 〜チャリティコンサート vol.9〜

- ◎ベートーヴェン:交響曲第9番
①15:00 ②角田鋼亮(指揮)、藝大第九オーケストラ&合唱団
③5,000

9(水)

奏楽堂

東京藝大ウィンドオーケストラ 藝大定期吹奏楽第99回

- ◎R.V.ウィリアムズ:海の歌
◎兼田敏:バンドのための楽章《海神の行進》
◎池辺晋一郎:水の根 -吹奏楽のために
◎チェザリーニ:3つの交響的素描《青い水平線(ブルー・ホライズン)》
◎マッキー:吹奏楽のための交響曲《ワインダーク・シー》
①19:00 ②大井剛史(指揮)、東京藝大ウィンドオーケストラ
③一般3,000 学生1,000

17(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート7

- ◎モーツァルト:レチタティーヴォとアリア《恐れないうで、愛する人よ》ほか
◎ブラームス:ヴァイオリン協奏曲
①11:00 ②神原愛可(Sop)、水野琴音(Vn)、太田弦(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
③一般1,500、台東区民割1,200

17(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(オペラ・指揮)

- ①14:00 ③800
④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

24(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート8

- ◎デュボア:アルトサクソフォンと弦楽オーケストラのための協奏曲
◎ブーランク:オルガン、弦楽とティンパニのための協奏曲
①11:00 ②谷真之介(Sax)、平野由衣(Org)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
③一般1,500、台東区民割1,200

31(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート9

- ◎松井啓真:トラベジウムの息吹き
◎バルトーク:ヴィオラ協奏曲
①11:00 ②松井啓真(作曲)、田口桜子(Va)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
③一般1,500、台東区民割1,200

過去の公演から



2024.11.21 東京藝大シンフォニーオーケストラ定期演奏会

8(金)

第6ホール

キッズユースオープンキャンパス 「藝大とあそぼう」

詳細後日発表

21(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(ピアノ)

- ①14:00 ③800
④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

11(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(木管・金管)

①14:00 ③800

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

13(土)

奏楽堂

JAZZ in 藝大 2025

◎SO WHAT
◎SOPHISTICATED LADY
◎MY ROMANCE
◎LUSH LIFE
◎QUINTESSENCE 他

①15:00 ②本多俊之(Sax)、森山威男(Ds)、須川展也(指揮/Sax)、トルヴェール・クワルテット(Sax)、藤本隆文(Vib)、東京藝大スペシャルウィンドオーケストラ 他
③一般5,000、学生2,000

さあ、この秋に何を聴こう!?～初秋のおすすめ公演

レジェンド×レジェンド! 今年も奏楽堂が熱くなる! JAZZ in 藝大 2025

9/13日 15時開演

本学客員教授の本多俊之をホストに、JAZZ界のレジェンドを招き、藝大教員たちと現役学生による東京藝大スペシャルウィンドオーケストラが競演。今年は伝説のドラマー森山威男が再登場! 須川展也は盟友トルヴェール・クワルテットと共に。初秋を飾る人気企画。

過去のステージから



現役学生による藝大オペラのフレッシュな魅力! 藝大オペラ定期第71回《ドン・ジョヴァンニ》

10/4日・5回 各14時開演

現役藝大生によるフレッシュな魅力が全開。今回はモーツァルトの名作《ドン・ジョヴァンニ》をお贈りします。キャストが変わる2日間、聴き比べはいかがですか? さあ皆様「お耳をどうぞ!」毎年人気の公演です。チケットはお早めにお求めください。

過去のステージから



藝大が誇るプロフェッショナル・オーケストラ、珠玉の定期演奏会。 藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会 (オール・ラヴェル・プログラム)

10/10日 19時開演

藝大フィルは、この秋「オーケストラの魔術師」ラヴェルだけのプログラムに挑みます。2024年にはアルゼンチン(プエノスアイレス コロン劇場)公演で成功を収めるなど、活動の幅を広げる藝大フィルは聴き逃がせない!

過去のステージから



4(土)・5(日)

奏楽堂

藝大オペラ定期第71回

◎モーツァルト：歌劇《ドン・ジョヴァンニ》

①14:00 ②大学院音楽研究科オペラ専攻生 他、園田隆一郎

(指揮)、今井伸昭(演出)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

③S席6,000、バルコニー席5,000

10(金)

奏楽堂

藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会 (藝大定期第430回)

オール・ラヴェル・プログラム(生誕150年)

◎ラヴェル：ドゥルシニア姫に心を寄せるドン・キホーテ、ピアノ
協奏曲 ト長調、ツィガーマ、組曲《マ・メール・ロフ》、
ボレロ

①19:00 ②山下一史(指揮)、甲斐栄次郎(Bar)、野原みどり

(P)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③4,000

13(月・祝)

奏楽堂

第3回 アカサス音楽祭 「オーケストラの日」

◎ビゼー：《アルルの女》第2組曲

◎トマジ：サクソフォン協奏曲

◎サン＝サーンス：交響曲第3番《オルガン付き》

①15:00 ②松尾葉子(指揮)、須川展也(Sax)、廣江理枝
(Org)、東京藝大アカサスフェスティバル・オーケストラ

④詳細後日発表

16(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(古楽)

①14:00 ③800

④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

18(土)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

邦楽科フレッシュコンサート

詳細後日発表

過去の公演から



2024.11.20 邦楽定期演奏会第90回



2024.11.3 うたシリーズ

11月は「藝大プロジェクト2025」へ

11/22(土)開演時間未定

毎回ユニークなテーマで音楽を深掘りする「藝大プロジェクト」、2025年は没後150年を迎えるフランスの作曲家ジョルジュ・ビゼーの《アルルの女》を採り上げます。しばしばコンサートで組曲として演奏される名曲ですが、元々は作家ドーデによる戯曲のための「劇付随音楽」でした。今回は演劇と共に、本作の持つ今日の意義も視野に入れた藝大プロジェクトならではの上演を目指しています。ぜひご期待ください！



過去のステージから

後期のコンサート予定一覧(2025年11月~2026年3月)

2025年

● 11月1日(土)

上野の森オルガンシリーズ



過去の公演から

● 11月7日(金)

合唱定期演奏会



過去の公演から

● 11月8日(土)

芸大とあそぼう in 北とびあ

● 11月9日(日)

音楽学部附属音楽高等学校定期演奏会

● 11月13日(木)

モーニング・コンサート10

● 11月15日(土)

東京藝大ウィンドオーケストラ



過去の公演から

● 11月19日(水)

邦楽定期演奏会第91回

● 11月20日(木)

東京藝大シンフォニーオーケストラ 第72回

● 11月22日(土)

藝大プロジェクト2025

● 11月30日(日)

藤原道山特別公演

2026年

● 2月5日(木)

モーニング・コンサート11

● 2月7日(土)

藝大定期室内楽 第1日

● 2月8日(日)

藝大定期室内楽 第2日

● 2月15日(日)

東京藝大チェンバーオーケストラ
第46回定期演奏会



過去の公演から

● 2月19日(木)

モーニング・コンサート12

● 3月19日(木)

モーニング・コンサート13

● 3月20日(金)

佐々木典子 退任記念演奏会

● 3月22日(日)

伊藤恵 退任記念演奏会

● 3月27日(金)

第19回奏楽堂企画学内公募演奏会



過去の公演から

● 3月29日(日)

東京藝大ジュニア・アカデミー
成果披露演奏会

※出演者・曲目・開演時間・料金など公演の詳細は、決定次第本学ウェブサイト等で告知してまいります。

※また中止・変更となる場合もございますので、何卒ご了承ください。

コロナ禍から5年、そして戦後80年

— かつて「軍需品」と言われた音楽は、何かの役に立つのか

コロナ禍の始まりから5年が経った。多くの音楽体験を破壊し、音楽家たちを窮地に立たせたパンデミックから、音楽業界は何を得て何を学んだのだろうか。ただ忘れて、ただなかったことにしてしまうのでは芸術文化を担うものとしてその責任をまっとうしていると言い難いのではないか。

あの頃よく言われたもので「音楽は不要不急か」という問いがあった。新自由主義が加速し合理的なものがよしとされる現代だからこそ、「いや、音楽は役に立つのだ、だからこそ文化的支援は必要なんだ」という声が多く聞こえた。

実は日本の音楽業界がこういった声をあげたのはコロナ禍が初めてではない。非常事態——そう、戦時中にも同じようなことが起きていた。

山田耕筰（1886-1965）。本学音楽学部の前身にあたる東京音楽学校を卒業後ベルリンに留学、1912年には日本人として初めての交響曲である、交響曲へ長調《かちどきと平和》を作曲した。帰国後は国内で初の本格的なオーケストラを組織し、その後はアメリカへ渡ってカーネギーホールで自作のコンサートを開いて成功をおさめるなど精力的に活動。1920年代には童謡《赤とんぼ》《からたちの花》が大ヒットし、国民的な作曲家となる。まさに日本における西洋音楽の黎明期を代表する作曲家、と言えるだろう。

そんな山田は、1941年、自ら設立した「日本演奏家協会」の内部に約2000人からなる「音楽挺身隊」を組織する。これは演奏家たちを全国各地に派遣し、地元の一般人の生活のなかで音楽を演奏するというものだ。山田もみずから挺身隊のメンバーらと共に東北地方などへ足を運んでいる。この頃に作曲した作品には《撃滅の誓》《サイパン殉國の歌》《起て一億》《英霊葬送曲》《壮烈特別攻撃隊》《立てや非常時》など、おどろおどろしい題の音楽作品が並ぶ。山田の活動は作曲にとどまらない。『山田耕筰著作全集』（全3巻、岩波書店、2001年）に掲載された論考のタイトルをいくつか見ていくだけでなかなかなものだ。「音楽家の臨戦体制——音楽挺身隊について」「大東亞戦争と音楽家の覚悟」「決戦下樂壇の責任」「猶太人（引用者註：ユダヤ人のこと）に酷似する支那民衆の性格」「米英撃滅の爲の音楽文化戦線の確立強化」「音楽の總てを戦ひに捧げん」「国民音楽創造の責務」「敵米國の音楽觀と我等の進撃」……。さらに山田は《米英撃滅の歌》という刺激的なタイトルの軍歌を作曲した。これは松竹映画『米英撃滅の歌』の挿入歌であり、作詞はイサム・ノグチの父である詩人の野口米次郎である。かつてカーネギーホールで自らの作品をあたたく迎えてくれたのはアメリカ人たちだった。山田はどのような思いで「敵米國の音楽觀」を、あるいは《米英撃滅の歌》を書いたのだろうか。

戦後、山田耕筰はとうぜん批判される。一方で、彼の言動を擁護する声も少なくない。たとえば音楽挺身隊に所属した音楽家の畑中良輔（1922-2012、本学教授や新国立劇場初代芸術監督を歴任）は、山田についてこのように回想している。

「音楽は軍需品なり」というスローガンを掲げて、政府に立ち向かっていただいたことがある。その一言がね、本当に当時の音楽界を救ってくれた。音楽の全ての活動が停止になるということは音楽家の命を奪われることであり、なんとかして音楽の場を残さなきゃならない。山田先生が敢然と立ち向かわれたのは、そういう状況を察知してみずから軍の派遣の将校待遇で場を獲得なさったから、僕らがお仕事をもらって何とか生き延びていられた。

NHK Eテレ『時代を楽譜に刻んだ男 山田耕筰』（2015年）より「畑中さんの発言（2008年）」

この「音楽は軍需品なり」というものは、1941年7月28日に行われた講演会で大本営海軍報道部の平出英夫という大佐が発した言葉である。この言葉が翌月に音楽挺身隊を組織する山田の背中を押すような言葉だったことは間違いないだろう。山田を筆頭に音楽業界では「音楽は軍需品なり」という言葉がしきりに叫ばれるようになる。音楽は贅沢品ではなく軍需品なのだ、どんなに厳しい状況でも音楽は必要だ、と。

音楽は戦力増強の糧である。今は音楽を消閑消費の面に用ひてはならない。國民をして皇國に生れた光榮を自覺せしめ、勇氣を振ひ起し、協力團結の精神を培ひ、耐乏の石を強め、戦ひのために、戦時産業のために、不撓不屈の氣力を養ふことが、音楽に課せられた重要な任務である。平時的な音楽が葬られるのが當然である。

『山田耕筰著作全集』II.350 「音楽の總てを戦ひに捧げん」より。原文は1943年7月「音楽之友」に掲載

戦時中の山田の言動が、彼の本心からくるものだったのか、あるいは音楽家たちを助けるためのいわば方便だったのか、それは分からない。だからわたしはここで性急な結論を述べたいわけではない。もちろん現代の日本が戦時中だと言いたいわけでもない。現在を過去へと安易に代入することは危険なことだ。

ただし、歴史のことは忘れずにいたい。我が国には、非常時に掲げられた「音楽は軍需品なり」というスローガンが音楽家の地位と伝統の存続を守った歴史があり、その歴史の延長線上にいまの日本の音楽業界が存在している。当時、愛国行進曲のレコードは百万枚と売れたようだ。ひとびとは音楽によって癒され、鼓舞され、戦争に突き進み、殺し、殺され、差別し、差別され、虐待し、虐待された。

非常時の音楽は不要不急であるのか。あるいは非常時においては、不要不急な音楽は存在してはならないのか。結論が出なかったとしても、この問いは常に胸に抱き続けたと思う。

布施砂丘彦（音楽批評家）



アカサスの名のもと、音楽で、つながる。

若き芸術家たちにエールを。藝大ならではの「音」を体験してください。

2025年の第3回「アカサス音楽祭」は10月13日(月・祝)に開催！



松尾葉子(指揮)



©Toru Hasumi

須川展也(サクソ)



©Akiyo Shindo

廣江理枝(オルガン)



第2回アカサス音楽祭(2024)の模様から

芸術の素晴らしさ、音楽の力を信じて、音楽ファンと藝大卒業生・学生がつながる!藝大を象徴する花・アカサスの名を冠した音楽祭が、今年も藝大キャンパス内の奏楽堂で開催されます。

芸術を取り巻く厳しい状況が続く中、それに携わる人々は苦境と闘いながら努力と工夫を続けてきましたが、東京藝術大学においても、同大学音楽学部出身者と音楽学部同声会(同窓会)を中心に、2023年に「アカサス音楽祭」を立ち上げました。

昨年8月には第2回が開催され、1日目には「邦楽の日」として、藝大が誇る多彩な出演者が、色とりどりのプログラムを展開。翌日は「オーケストラの日」として、本学出身の大野和士(指揮)と佐藤晴真(チェロ)が、国内外から集結した藝大出身者による特別編成の「東京藝大アカサスフェスティバル・オーケストラ」と競演しました。

さて2025年の第3回アカサス音楽祭は、10月に藝大奏楽堂で開催されます。今年は「オーケストラの日」1日のみの公演で、指揮者には松尾葉子が登場。ソリストには須川展也(サクソ)を、また後半のサンス・交響曲第3番のオルガニストとして廣江理枝を迎え、東京藝大アカサスフェスティバル・オーケストラ(コンサートマスター・澤和樹)と競演します。15時開演予定。料金・発売日未定。皆様のご支援とご来場を心よりお待ち申し上げております。



大野和士(2024年の模様から)

- ご出演の皆様方のご厚意により、本音楽祭の収益は、東京藝術大学音楽学部へ寄付されます。
- 大学ウェブサイト内の「アカサス音楽祭」特設ページでは、昨年の公演の模様を無料でご視聴いただけます。(同ページへの、いいね、フォローをお願いします)
- 本公演の情報は、一部本冊子p16にも掲載されております。発売日・料金など公演詳細は、本学ウェブサイトやFacebookのアカサス音楽祭アカウントなどで順次発表してまいります。(文中敬称略/情報は2025年3月15日現在のものです)

©東京藝術大学(撮影:横田敦史)



アカサス音楽祭
Facebookページ

藝祭2025開催決定!

9月5日(金)・6日(土)・7日(日)

上野の杜を芸術と青春で埋め尽くす、最高熱量の3日間!

藝大が誇るお祭り「藝祭」が、今年も上野の杜を熱くする。美術学部キャンパスでは絵画・彫刻・工芸・インスタレーションなどの作品展示、音楽学部キャンパスでは多彩な演奏会やイベント、そのほか野外ライブなど幅広いプログラムを、いずれも学生たちの企画・運営で開催します。さらに学部や専攻を超えた1年生による御輿(みこし)の展示とパフォーマンスも華を添え、アートマーケットや模擬店も楽しめます。詳しい内容は8月頃から順次大学ウェブサイト内の特設コーナーでご紹介してまいります。※演奏会などでは事前ご予約申し込みが必要なプログラムもございますので、事前にご確認をお願いいたします。





STEINWAY & SONS

170年の伝統が紡ぎ出す 至高の響き

1853年創業より受け継がれる

ピアノづくりの情熱と技術

語り継がれる比類なき音色と響き

コンサートでソロピアニストの97%に選ばれる

音楽を愛する者の期待に応えるピアノです

STEINWAY & SONS
NEW YORK HAMBURG

Steinway & Sons Japan, Ltd.

Tel : 03-5251-6550

ブランドについての詳細やイベントのご案内
などを公式Webよりご覧いただけます

www.steinway.co.jp





ずっと、音楽と一緒に。

ON-KEN SCOPE

<https://www.yamaha-mf.or.jp/onkenscope/>

生まれた時から、そして大人になっても、音楽は私たちの暮らしに溶け込んでいます。「ON-KEN SCOPE」には、そんな音楽がより身近に感じられる記事や、より深い知識が得られる記事など、今日から役に立つ情報が満載です。

子育て・教育

子育てに一生懸命なパパ・ママへ。
お子さんの音楽への目覚めを後押しします。

学び・教養

音楽への知的好奇心を満たしたい方へ。
様々な角度から音楽を捉え、掘り下げます。

健康・暮らし

生活の中で音楽を生かしたい方へ。
音楽と共に暮らす楽しさを伝えます。

研究・レポート

もっと深く音楽について知りたい方へ。
音楽研究を、研究者の言葉でご紹介します。

ヤマハ音楽研究所について

ヤマハ音楽研究所は、ヤマハ音楽振興会が推進する音楽教育活動について、その原理や方法論を探るために1990年に開設されました。現在では、研究者や研究機関と連携しながら、音楽を様々な視点から調査・研究し、その成果を音楽教育の場をはじめ、社会に還元することを目指しています。

ヤマハ音楽研究所 〒153-8666 東京都目黒区下目黒 3-24-22 ヤマハ音楽振興会内
<https://www.yamaha-mf.or.jp/onken/>

ヤマハ音楽振興会

上野の杜によみがえる江戸の味と粋



上野池之端
鰻割烹 **伊豆栄**
<http://www.izuei.co.jp/>



本	店	03-3831-0954
不	忍	03-3832-0785
梅	川	03-5685-2011

ハヤシライス
一週間以上かけて作る
デミグラスソースの味わい。



洋食
黒船亭

KUROFUNE-TEI
UENO TOKYO

お食事だけでなく、ミニライブ・コンサートが行える
多目的スペース完備。洋食と、ワインと、音楽と、
楽しいひとときをご用意致します。

営業時間 11:30 ~ 21:45 (21:00LO) 月曜定休
台東区上野2-13-13 キクヤビル 4F
電話：03-3837-1617
<https://www.kurofunetei.co.jp/>



上野公園前
あんみつ みはし

上野本店 台東区上野4-9-7
TEL:03-3831-0384

アトレ上野店、パルコヤ上野店
松坂屋上野店

<https://www.mihashi.co.jp>

ecute
Nippori

日暮里駅

Tokyo University
of the Arts

東京藝術大学

ecute
Ueno

上野駅

Ecute

JR 東日本のエキナカ商業施設、
「エキュート上野」と「エキュート日暮里」。

駅のなかに楽しいお店をキュ〜とつまみ込みました。
どちらも藝大から歩いて行けるところにあります。
ぜひお立ち寄りください。



ECUTE.UENO



ECUTE.NIPPORI



上野公園内不忍池畔

ご婚礼・ご宴会・レストラン

創業明治5年



〒110-8715

東京都台東区上野公園 4-58 TEL : 03 (3821) 2181 (代表) FAX : 03 (3824) 2731

<https://www.seiyoken.co.jp/>



MEETS ART ～人とアートをつなぐ場所～



美術画廊

開放感と落ち着きある空間に
国内外の有名・巨匠作家作品や
注目の中堅・若手作家作品を展覧。
現在の美術界を代表する
名作・名品をご堪能ください。



Matsuzakaya

松坂屋・上野店

電話050-1782-1000 東京都台東区上野 3-29-5

【営業時間】10時～20時

※平日～2階・10階・3階～8階・10階～18階30分

※営業時間・イベント内容は予告なく変更する場合がございます。



菓土菓
桃林堂



上野店 (和菓子販売・喫茶)

〒110-0002 東京都台東区上野板本1-5-7

☎ 03(3828)982602 info@touzindo100.jp

FAX 03 3821 4860

HP www.touzindo100.jp

音は輝き、音は満ちる。

より美しく、より豊かに。世界で評価される
ヤナギサワサクソフォーン WO シリーズで、
音楽の喜びをさらなる高みへ。



製造元
柳澤管楽器株式会社
<https://www.yanagisawasax.co.jp/>



発売元
1945年創業 楽器・楽譜の総合卸商社
株式会社プリマ楽器
〒103-0004 東京都中央区日本橋1-1-8
Tel. 03-3866-2215 / 03-3866-2210
<https://www.prima-gakki.co.jp/>



楽譜通りに弾いても、
思い描いた演奏にならない。
表現するって、おもしろい。

YAMAHA
Make Waves

音楽って、めんどくさい。

だから、好き。

ヤマハ銀座店

〒104-0061
東京都中央区銀座7-9-14
TEL. 03-3572-3171 (代)



株式会社ヤマハミュージックジャパン

“ピアノ音楽は、
ベヒシュタインのためだけに書かれるべきだ”
クロード・ドビュッシー

なぜそれほどまでに、彼はこのピアノを評価したのか。
ぜひあなたの指と耳で確かめてみてください。



C. BECHSTEIN



海外の著名ピアニストたちも利用する好立地の練習スタジオ。ぜひご利用ください。

ベヒシュタイン・セントラム 東京 (日比谷・有楽町)
TEL. 03-6811-2935 (ホール・スタジオ)

www.bechstein.co.jp



ピアノ・楽譜のことなら
カワイ表参道へ

関東最大のカワイピアノショップへ、
是非ご来店くださいませ。
スタッフ一同心よりお待ちしております。



1F 楽譜・デジタルピアノ・アップライトピアノ
2F コンサートサロン「パウゼ」
3F グランドピアノ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-1

カワイ表参道

SHIGERU KAWAI グランドピアノに試弾受付中 TEL.03-3403-2511 FAX.03-3403-2598

- 高価下取り**
期間中ピアノご成約のお客様には、お手持ちのピアノ・電子ピアノを高価下取りいたします。(下記要定額)
- ボーナス一括払い手数料無料**
3〜120回クレジット払いもご利用いただけます。(ボーナス枠適用)
- 防音相談受付中**
ピアノを快適に弾ける環境づくりのお手伝いをします。
- 調律修理承ります**
技術者が責任を持ってピアノをお守りします。

藝術を育む、もうひとつの場所。

ご自宅で思い切り演奏できる。
それが、高橋建設の防音室。
プロが認めた防音性能を、あなたにも。

高橋建設株式会社

〒216-0032 神奈川県川崎市宮前区神木1-7-8
<http://www.takahashi-kensetsu.co.jp/>

防音工事の
ご相談は
こちらから

0120-55-0065

高橋建設 防音

検索

ただいまご覧いただいております本誌「コンサートスケジュール」冊子
(A5判オールカラー通常32ページ)に皆様のご協力をお願いします。

本誌に広告を掲載しませんか？

音楽ファン、アートに関心のある読者とダイレクトに繋がる、ユニークで効果的なメディアです。

本誌を置いてください！本誌の配布にご協力を！

お店・音楽ホール・画廊・サロン・イベントスポット、学校・団体などで、本誌の設置・配布にご協力を！

広告資料のご請求、配布ご協力のご連絡は東京藝術大学演奏藝術センター「コンサート・スケジュール」係まで
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学演奏藝術センター内 TEL:050-5525-2466(担当:阿南)

藝大の音楽に皆様の手を！

奏楽堂の大規模改修に伴うご寄附のお願い

東京藝術大学では、藝大基金「奏楽堂大規模改修プロジェクト」を立ち上げ、広く皆様方からのご寄附を募らせていただきます。詳細につきましては、藝大基金ウェブサイトをご高覧ください。皆様のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。



東京・浅草 犬印鞆製作所



犬印鞆製作所

TEL: 050-3500-0070
東京都台東区池之端1-23-1



犬印鞆製作所 伝法院通り店
東京都台東区浅草 1-35-6
犬印鞆製作所 合羽橋道具街
東京都台東区松が谷 2-12-7

オンラインストア
www.inujirushikaban.jp
Facebook
www.facebook.com/inujirushi.net



古月

RESTAURANT KOGETSU
ORIGINAL creative
Chinese Cuisine



【営業時間】
ランチ 12:00~15:00
ディナー 17:00~(21:00 LO)
【定休日】月曜日・火曜日

〒110-0008
東京都台東区池之端4-23-1
TEL.03-3821-4751
FAX.03-3821-4770
ホームページ
<http://www.kogetsu.co.jp/>

藝大アートプラザ

東京藝術大学 × 小学館 藝大アートプラザ共同運営事業
～変わり続けるアートの広場～

藝大の東京藝術大学の学生、卒業生、教員など、
藝大に関わる作家たちの作品に出会うことができる場所です



東京藝術大学 美術学部構内
東京都台東区上野公園12-8 TEL 050-5525-2102
営業時間 10:00~18:00 ※変更の可能性もあるためHP等でご確認ください
定休日 月曜日 (祝日の場合は営業して翌火曜日休業、展示替え期間中は休業)



小学館の通販サイト
「LIFETUNES MALL」にて
展示作品の一部を販売して
おります ▶



① 東京藝術大学演奏藝術センターについて

東京藝術大学演奏藝術センターは、奏楽堂を舞台に美術学部・音楽学部の枠を越えて、演奏および音楽的舞台芸術の創造的な「場」をプロデュースするために創設されました。藝大から社会への情報発信の窓口の一つとして、本学の教育研究成果の発表をはじめ、さまざまなコンサートの企画・制作・広報活動などを行う一方、『劇場技術論』『障がいとアーツ研究』『社会哲学特講』『舞台芸術広報概論』など学部にもたがうユニークな授業を実施しています。なお、公演は下記の3つの柱を軸に展開しています。

① 藝大プロジェクト

音楽学部各専攻の枠を越え、さらには美術学部との連携も図る試み

② 奏楽堂シリーズ

音楽学部各専攻の専門性、独自性を活かしたコンサートシリーズ

③ 藝大21

既成の概念にとらわれず、さまざまな音楽の「今」を問う企画

さまざまな
チャンネルで発信中！

東京藝術大学演奏藝術センターのSNSアカウントに「いいね！」やフォロー、またリポストなどをよろしく願っています。

演奏藝術センターの
ウェブサイトへようこそ！



東京藝術大学演奏藝術センターの公式ウェブサイトはこちらです。藝大奏楽堂の一部の演奏会や、演奏藝術センターの活動の他、当日券や公演内容の変更についても適宜ご案内しております。「藝大ウェブサイト」と併せてご利用ください。

演奏藝術センター

検索

<https://www.pac.geidai.ac.jp/>



SNSでも応援願っています！



Facebook「演奏藝術センター」
アカウントに「いいね！」をお願いします！

藝大奏楽堂の演奏会などの最新情報や、当日券の有無や公演内容の変更、リハーサル風景、とおきの裏話など配信中！



Xはこちら。
ぜひフォローをお願いします。

演奏藝術センターの公式マスコットキャラクターエラメルくんが演奏会最新情報や、舞台裏、イベント企画の情報などをつぶやいています。



エラメルくん



演奏藝術センター X

検索



Instagramはこちら。
ぜひフォローをお願いします。



藝大ミュージックアーカイブ

藝大ミュージックアーカイブは、東京藝術大学でこれまでに行われた演奏会の記録音源・映像を集めた公式ウェブサイトです。定期演奏会、演奏藝術センター企画演奏会、モーニング・コンサート、博士学位審査会、海外提携校交流演奏会などを無料で配信しています。

（運営：音響研究室・アーカイブ部門）

X: @arcmusic_GEIDAI Facebook: @arcmusic.geidai
ウェブサイト: <https://gma.geidai.ac.jp>

※一般非公開または一部のみ公開している公演もあります。

ウェブサイトを
リニューアルいたしました！



りんせつくん



《東京藝術大学音楽学部各ホール案内》



INFORMATION ● 東京藝術大学奏楽堂

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8
TEL 050-5525-2300 (東京藝術大学演奏藝術センター)

東京藝術大学ウェブサイト
<https://www.geidai.ac.jp/>



※旧奏楽堂(旧東京音楽学校奏楽堂)は、藝大構内ではなく上野公園の中にあります。(下記地図参照)

交通・アクセス案内

- JR 上野駅(公園口)、JR 鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩 10 分
 - 京成線上野駅、東京メトロ日比谷線上野駅、東京メトロ銀座線上野駅より徒歩 15 分
- ※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



◀ 東京藝術大学のウェブサイトはこちら



ご感想募集!

ご覧の「コンサート・スケジュール2025年度前期版」につきまして、ご感想やご要望、「取り上げてほしい」など、必要事項ご記入のうえ以下にお送りください。お寄せいただいた方には、次号をお送りするほか、抽選で公演のご招待券や記念品などをお送りさせていただきます。 ※発表は商品発送をもって代えさせていただきます。

必要事項

①ご住所(郵便番号) ②お名前 ③メールでのご案内を希望される場合はアドレスもご記入ください。

宛先/封書・ハガキまたは FAX で

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 FAX:03-5685-7728
東京藝大演奏藝術センターCS24係

編集後記

この冊子は「コンサート・スケジュール」なので、主にコンサートに関するスケジュールが掲載されております。さらに今年度の演奏藝術センターでは、「コンサート」の枠組みを超えたさまざまなイベントも企画しております。SNSやウェブサイトなどを通してそちらもチェックしていただけたら嬉しいです! (砂岡)

世の中の事件を見ると、いま「燃える」「爆発する」とか「雪深い」といった言葉を使うことに慎重になってしまいます。価値観は変わっていく。昔お咎めなだった表現が今は許されなくなることも増えています。せめて「何がダメか?」ではなく、「どうやってHAPPYなコンテンツを発信していくか?」をとりあえず心がける日々です。 (阿南)



東京藝術大学

表紙作品=「怪獣の目～緑のひと(2023年)」 60×50cm oil on canvas

三井田盛一郎(画家・版画家／東京藝術大学美術学部教授)

三井田盛一郎(みいだ・せいいちろう)

東京生まれ。1992年東京藝術大学美術学部絵画科油画専攻卒業後、同大学大学院美術研究科版画中退。現在東京藝術大学美術学部教授。これまでに「EXHIBITION MIIDA SEIICHIRO」(尾道市立白樺美術館2009年)、日中交流展「紐帯」(寧波美術館～中国・寧波 2017年)、ほか個展・出展多数。

「怪獣の目」シリーズについて：絵に現れるものたちを、見ているものや見られているものたちは「怪獣の眼」。窓かもしれないし、本当に眼かもしれない。窓のこちら側と向こう側は、繋がっているようで、繋がっていない。それでも、乗り越えたり、潜り抜けたりする怪獣、覗き見ている怪獣たちがいる。怪獣の姿は様々で、時にこちらに視線を向けているだけで姿すら現さない。姿を表さない時、それが見た世界は、やはり人のそれではないけれど怪獣の眼には、ヒトや花、風景に模様、何か愛のようなお話が、鬼や天使、巨人たちが映っている。そこは、御伽草子の場面にも妖精のいる草原にも似ている。私の部屋にも似ている。(2023年作家談より)

発行 東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏藝術センター（発行人 阿南一徳）

企画・編集：東京藝術大学演奏藝術センター（阿南一徳・砂岡弦）

写真撮影：東京藝術大学演奏藝術センター／東京藝術大学音楽学部演奏企画室／藤本史昭／横田敦史

本文デザイン：株式会社ヤマジ（栗原健） 印刷：株式会社ヤマジ

2025 年4月発行 ※事前の承諾なく転載・複製・改変等の二次使用をすることを固く禁じます。